



杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会
2017年 7月 1日発行

7月号
No. 77

向日市上植野町西小路3-4
杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう!

ホームページ: <http://sugi.pupu.jp/>

森友・加計疑惑 もみ消しは許さない!

市議会報告
は 2-3 面



杉谷伸夫・62才
向日市議会議員・無所属
上植野町イトーピア在住

アベ友疑惑=加計学園と森友学園の疑惑を巡って安倍政権は、有るものを無いと言い、証人喚問を拒否し、国会審議を打ち切って逃げ切りを図ろうとしています。絶対に許してはなりません。安倍首相に近い者達に異例の便宜を図り、何億、何十億円もの国民の税金を横流しした疑惑は、ほんの氷山の一角でしょう。これも安倍一強体制の弊害です。臨時国会を開催し、集中審議すべきです。

共謀罪法案は、国連の複数の専門家からも「プライバシー侵害の怖れ」など深刻な批判や指摘が相次いだにも関わらず、政府はこれらの指摘に一切回答せず、強行成立させてしまいました。この法律は、テロ対策とほとんど関係ないのに「テロ対策のため」と国民を

だまし、一般国民を監視する社会にしてしまう法律を作ったのです。これは「国家的詐欺」です。アベ友疑惑のもみ消しを許さず、全貌を徹底究明しましょう。国民をだまして成立させた共謀罪法は廃止すべきです。それが民主主義を取り戻す道です。
(6月23日・杉谷伸夫)

「ていねいな説明」では済まない! 内閣支持率急落

6月16日~18日、各マスコミの世論調査結果が出そろった。新聞・テレビ各社とも内閣支持率が大幅に低下。安倍首相の信頼する読売新聞は最大に下げ、12%の低下となった。安倍首相はこの結果を受け「強い口調で反論し誤解された」「ていねいな説明で理解を得る」と低姿勢と反省のポーズ。しかし森友、加計学園問題では自ら関わったことはなく、岩盤規制を正すものであり、共謀罪は説明不足であって正当なものと強調。安倍首相の強権は、支持率の高さと二度の衆参両院選挙の圧勝、輸出企業の好景気と株高に支えられてきた。景気は国民生活には反映されず、政治の

ゆがみが首相夫妻、「御学友」の政治の舞台裏での出演で明るみとなった。一度失った国民の信は、そう簡単には戻らない。都議会選挙はそのような結果を示すものであってほしい。(徳本茂孝)

7・8月の催し等のご案内

- 7/8 (土) 市民参加でまちをつくる会
「市民会館・市庁舎の建て替えを考える②」
～長岡京市の市庁舎建て替え計画から学ぶ
10時~12時 寺戸公民館
- 8/12 (土) 市民参加でまちをつくる会
「原発再稼働で市民の命と暮らしは守れるか」(予定)
10時~12時 寺戸公民館

連絡先

ご相談はまずお電話を! TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



どうなる？市民会館と市役所の建替え

耐震不足で使用禁止となっている市民会館と、耐震補強が必要な市役所本庁舎（一部は来年、東向日駅前別館に移転予定）をどうするかについて、3月議会に続きこの6月議会で市長の考えが明らかにされました。

●市の基本方針は？●

現在の市役所敷地内に市民会館と市庁舎の複合施設として建替え平成32年度中に完成させる。

市民会館は、向日市民の文化活動の拠点。市役所との複合化で市民の交流・ふれあいの場とする。

問 なぜ市役所との複合施設に？

市民会館が丘の上に行くのは不便です。今の場所に建て替えれば良いのでは？なぜ市役所との複合施設にするのか？

市にはお金がないので、市民会館を単独で建て替えるのは財政的に困難です。市庁舎との複合施設にして合計の延床面積を減らせば、国の有利な財政支援が得られます。市民会館部分の建て替え費用の9割を借入できて、その半額が国から交付されます。

問 なぜ平成32年度中に完成？
もっとじっくり検討すべきではないのか？

市 熊本地震の後、老朽化した市庁舎の建て替えを促進しようと、国が市町に有利な財政措置を決めました。建て替え費用の9割を借入できて、その2割強が国から交付されます。その期限が平成32年度までです。

問 スケジュールに無理がないか？市民の意見はどうする？

他市では、市庁舎の計画から建設まで6～7年かけている。市民の声をしっかり反映した施設の建設が、このような短期間で可能なのか？

市 スケジュールが大変厳しいのは事実ですが、設計・建設は問題なくできると思います。課題は市民の意見を聞くこと。全世帯にアンケートをとります。それを集約するのが市の役目です。

問 アンケートで何を聞くのか？

市 市民会館について、望まれる特色や役割、ホールの規模、市民の文化活動への参加状況など。市役所機能については、市の責任で検討します。

●杉谷議員はこう考える●

昨年、市庁舎は耐震補強すると決めましたが、方針転換です。国が新たな財政支援措置を決めたためですが4年間の期限付き。極めて短い期間での事業となり、無理がないかと危惧しています。しかし、市長が今回の国の財政支援措置を活用して建て替え事業を進める方針を決めたのなら、極めて厳しいスケジュールでありリスクもありますが、失敗のないよう、そして市民みんなの市民会館、市役所となるよう、議員としての役割を果たしたいと思います。検討状況など市の情報を速やかに公開を求め、市民の皆さんの意見を聞き、検討に反映させることです。市に迅速な取組を求めるとともに、議会にもこの問題を検討する特別の委員会などを設置することが必要だと思っています。

予想される市民会館・市役所の建替え事業スケジュール(杉谷作成)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
向日市 (推定)		基本構想 基本計画	基本設計 実施設計	建設工事			
長岡京市 の計画 市庁舎のみ	基本構想	基本計画	基本設計	実施設計	建設工事		

杉谷伸夫の

議 会 報 告

議会一般質問の報告

問 就学援助の運用改善を

答 府内の状況調査し検討する

「就学援助」は、小中学校に通う子をもつ一定条件の家庭に対する経済的な援助制度で、約6人に1人が利用しています。

問 「入学準備金」が入学後にしか支給されず入学準備に使えない。入学前にも支給できるように来年度の入学者から対応を！



答 府内の検討状況の調査等に努め、入学前支給の実施について意見交換をしてゆく。

問 小中学校のPTA会費等が、乙訓2市1町では向日市だけ就学援助の対象外だ。

答 財政状況を考えて検討する。

問 教員の長時間労働の把握を

答 勤務時間の把握方法を検討中

問 文科省の調査では、公立小中学校の教員の半数近くが「過労死ライン」の長時間労働をしている。向日市でも、個々の教員の労働時間を記録することが、すべての対策の第一歩として必要ではないか？

答 必要だ。2市1町の教育委員会で、勤務時間の把握方法について意見交換している。府立学校教員の勤務時間の把握も試行に入ると聞いており府と一緒に取り組んでいきたい。

問 市民会館と市役所の建て替え 市民意見を反映できるのか？

答 全世帯アンケートを実施する

問 他市の半分の期間でやるのは、スケジュールに無理は無いのか。市民意見を反映することができるのか？市民の合意作りが重要だ。

答 設計し、建設することは問題なくできる。問題は市民の合意だが、全世帯にアンケートを取る。初めてのことだ。市民の意見を聞いて集約するのが市の役目だと思っている。

問 マイナンバー漏洩防止へ 税額通知書に記載やめよ

答 不記載は違法になると考える

問 市が事業所に送付する、従業員の住民税特別徴収税額決定通知書の誤送付でマイナンバー漏洩が起きた。対策として通知書にマイナンバーを記載しない市町村が多くあったが？

答 法令上できないと考えている。

※東京や大阪では過半数の市町村が記載せず、情報漏洩もなく費用を節約しているのに…。

問 要介護認定に不服な時は？

答 理由を説明するが、不服な場合 区分変更申請などが可能

問 要介護度の認定区分が下がったことに、納得がいけない時は？

答 要介護度が下がった場合問合わせがあれば理由を説明している。納得いただけない場合は区分変更申請の説明をし、必要に応じ審査請求の案内をしている。
※市民の立場に立った丁寧な説明を求めます。



私が共同提案した以下の意見書が賛成多数で可決されました。

- 安倍政権の下での憲法9条改悪に反対する意見書
- 北朝鮮のミサイル発射に抗議し、外交交渉による解決の努力を求める意見書

安倍内閣こそ「凶暴罪」だ

安野 洋子

16日朝、目を開いたら共謀罪のある世の中になっていた。「テロ対策、オリンピックのために必要。一般市民には関係ない」と言っていたのに、最後には一般市民も対象になると言い出した。説明のもどかしい法務大臣には、後ろから役人が再三耳打ちし、大臣が答えようとする安倍首相が体で止めたりしていた。

その首相も森友学園や加計学園問題の野党の追及に、しどろもどろになっていた。安倍首相は、追及を逃れるために国会を延長せず、委員会審議も飛ばし、法案を通してしまった。森友や加計疑惑に対する政府の対応への批判で、安倍内閣支持率は10%も下落した。

自党内からも疑問が噴出している。中谷前防衛大臣の言葉はおもしろかった。「あいいうえお」にかけ、「あせらず、いばらず、うかれず、えこひいきせず、おこらず」と痛烈

に安倍首相を批判していた。来年の総裁選挙には絶対立候補するという野田聖子も、各会派に呼びかけ研究会を作り出した。1989年、東西ドイツの壁はつぶれたし、1992年、ソビエト連邦も崩壊した。「おごれる者久しからず」である。

「安倍政治を許さない」の文字を自宅の生け垣にぶら下げているからか、野党共産党を攻撃した手紙が2通、郵便受けに入れられていた。民進党は共産党の恐ろしさを勉強し、野党共闘してはいけなと書かれていた。しかし次の選挙に野党が勝ち安倍内閣を終わらせるためには、野党は一緒に協力しないと勝てない。次の衆議院選挙まで安倍内閣の横暴を忘れないで、一強政治に揺さぶりをかけ、安倍首相を2期で終わらせたいものだ。

凶暴化が止まらない



2017.6.16 ぼうごなつこ

「国民は常に指導者たちの意のままになる」

ナチス・ドイツのNo.2
ヘルマン・ゲーリングの言葉

一般市民は戦争を望んでいない。貧しい農民にとって、戦争から得られる最善の結果といえ、自分の農場に五体満足で戻ることなのだから、わざわざ自分の命を危険にさらしたいと考えるはずがない。当然、普通の市民は戦争が嫌いだ。(中略)

しかし結局、政策を決定するのは国の指導者達であり、国民をそれに巻き込むのは、民主主義だろうと、ファシスト的独裁制だろうと、議会制だろうと共産主義的独裁制だろうと、常に簡単なことだ。意見を言おうと言うまいと、国民は常に指導者たちの意のままになるものだ。

簡単なことだ。自分達が外国から攻撃されていると説明するだけでいい。そして、平和主義者については、彼らは愛国心がなく国家を危険にさらす人々だと公然と非難すればいいだけのことだ。この方法はどの国でも同じように通用するものだ。